

こども！ 職場体験記

子どもたちが様々な仕事を体験し学んでいきます。
今回ご協力いただいたのは「田原本町立図書館」。
今回は「図書館の仕事」を体験です！



田原本町立図書館
田原本町阪手233-1
☎0744-32-0262



担当してくださった
澤田さん

田中 綾華さん(左) 松浦 百香さん(中左)
吉田 由奈さん(中右) 島岡 千穂さん(右)



本の返却

笑顔で！

返却された本を
本棚へ戻します。

将来、司書さん
になりたい！

大変な
お仕事だった！

パソコンが
むずかしかった！

すごく
楽しかった！



図書館の仕事について説明を受けます。



本の貸出



図書カード
をチェックして
返却日を
伝えます。



丁寧に作業
しました



本のラミネート加工

ぼちぼち...おでかけ情報



★今号の答え

③唐古・鍵考古学
ミュージアム

① 八坂神社

② 教安寺

今回は「阪手・井上・平田周辺」エリア！



①八坂神社(合祀 千代神社)

祭神は須佐男命で、江戸時代は牛頭天王社と呼ばれた。明治22年八坂神社と改められ、それまで社殿を維持していたことから、千代神社が合祀されている。

毎年2月の華鎮祭では弓を使った神事が今も受け継がれているよ。

田原本町阪手地内



②易往山 昇道院 教安寺

創建は神亀3年(726年)行基の開基とされる。山門正面に本堂、左手前に地藏堂、右手前に鐘楼が配置され、本堂内の内陣と外陣の境に刻まれた極彩色豊かな高肉彫透欄間は見事なものである。

毎年8月の施餓鬼には露店が並び多くの参拝者が訪れます。

田原本町大安寺74



③唐古・鍵考古学ミュージアム

日本を代表する弥生時代の環濠集落である唐古・鍵遺跡の考古資料を中心に展示されている。遺跡から出土した豊富な実物資料をもとに、当時の生活文化を知ることができる。

平成30年には、リニューアルされました。

磯城郡田原本町阪手233-1

★ちょっと気になるもの★ さてどこにあるかな??



田原本町内を パトロール

今回は川東営農経済センター

米どころ田原本と共に歩む！

国道24号線を東に入った川東営農経済センターを訪問しました。時期的に米の収穫の最盛期で30kg入りの米袋が山積みされていました。

田原本町周辺では、「ヒノヒカリ」という銘柄が多く作られおり、品質管理のため検査が行われています。特殊な器具を使って米袋を刺し、米粒の色で水分量や粒の大きさの検査を行います。水分量は14%~15%が最適で、水分が蒸発すると米が割れるそうようで、検査後の米は12度ぐらいに設定された保冷库で保管されています。また、季節に応じて収穫された農産物を取り扱っており、日々忙しそうでした。

毎年秋には、田原本町と合同の農業祭が開催され多くの人で賑わっています。



収穫された米を検査中の
副所長 松田さん



水分量のチェック



奈良のお米「ヒノヒカリ」



名称/川東営農経済センター
住所/田原本町阪手466-1
☎0744-32-0363



保冷库に山積みされた米袋

B.T. 編集局では、「ぼちぼちたわらもと」へ掲載する情報や、ご意見・ご感想をお待ちしています。連絡はこちら！

田原本町地域公共交通活性化協議会事務局 田原本町役場 総合政策課

TEL : 0744-34-2083 E-mail : seisaku@town.tawaramoto.nara.jp